

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 1032 号	氏名	西 啓太
学位審査委員	主 査	尾崎 誠	
	副 査	小路 武彦	
	副 査	沖田 実	
<p>論文審査の結果の要旨</p> <p>1 研究目的の評価 仙腸関節は骨盤周囲の機能に関与するが、その詳細な形態評価はこれまで行われていない。本研究は、仙腸関節の三次元形態解析を行い、その形態と関節面の変性変化との関係を明らかにしようとしたもので、目的は十分に妥当である。</p> <p>2 研究手法に関する評価 現代日本人男性の寛骨晒骨 100 体の画像データより三次元画像を作成。仙腸関節の形態学的特徴を表す面積や角度など 16 の測定項目について統計学的解析法で解析し、年齢、変性との関連を調査したもので、研究手法も妥当である。</p> <p>3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、仙腸関節の形態は大きさ、後縁の凹み、起伏の程度で特徴付けられ、後縁の凹みは変性変化、起伏の程度は年齢と変性変化と相関していた。本研究の結果から、仙腸関節の形態は関節面変性の程度に影響を及ぼす可能性が示唆され、今後の解剖学的研究への進展が大いに期待される。</p> <p>以上のように本論文は解剖学研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。</p>			